



健康ステーション

健康増進課 TEL 786-1855 FAX 786-0096

種別	とき	ところ	受付時間	内容
4か月児健診	11月13日(金)	保健センター	13:15~14:10	診察、身体計測、育児相談、離乳食相談 持ち物 母子健康手帳、健診票、バスタオル
7か月児・10か月児相談	〈高崎線東側〉 11月10日(火) 12月1日(火)	総合福祉センター 2階児童館	9:30~10:30	保健師による身体観察、身体計測 ※対象児は、7か月児と10か月児です。 高崎線を挟んで、東側は総合福祉センター、西側は保健センターで行います。 その他、電話にてご相談ください。 持ち物 母子健康手帳、問診票、バスタオル
	〈高崎線西側〉 11月9日(月) 12月14日(月)	保健センター		
1歳6か月児健診 (個別通知あり)	11月25日(水)	総合福祉センター 2階児童館	13:15~14:10	内科・歯科診察、歯科指導、身体計測、育児・発達・幼児食相談 持ち物 母子健康手帳、問診票、バスタオル
3歳3か月児健診 (個別通知あり)	11月20日(金)	保健センター	13:15~14:10	内科・歯科診察、目の検査(屈折検査)、身体計測、育児・発達・幼児食相談、検尿 持ち物 母子健康手帳、問診票
フッ素塗布 (※有料)	11月2日(月)		1回目 13:30~14:00	対象 1歳から就学前まで、6か月ごとに塗布します。 持ち物 母子健康手帳、幼児用歯ブラシ、タオル 費用 1,430円(税込)(現金のみ) 問い合わせ 〓口腔保健センター(北足立歯科医師会) ☎048-596-0275
	11月30日(月)		2回目以降 14:00~14:30	

種別	とき	ところ	予約締切	対象および内容	定員
マタニティクラス 《要予約》*1	令和9年 1月14日(木) 14:00~16:00	保健センター	令和9年 1月8日(金)まで	対象 妊娠16~32週の妊婦 プレママカフェ：交流会、妊娠中の栄養のとり方などの話 持ち物 母子健康手帳、筆記用具	8人
	令和9年 1月25日(月) 13:30~16:00		令和9年 1月20日(火)まで	対象 妊娠20~34週の妊婦 出産準備クラス：妊娠経過から出産の話、骨盤底筋体操、交流 持ち物 母子健康手帳、筆記用具、飲み物	10人
パパママ体験クラス 《要予約》*1	11月14日(土) 10:00~12:00		11月11日(水)まで	対象 妊娠24~35週の初めてお産をする妊婦と夫 沐浴(お風呂)の実習、新生児の保育、夫の妊婦体験 持ち物 母子健康手帳、筆記用具、手拭きタオル	10組
	12月5日(土) 10:00~12:00		12月2日(水)まで		
共育(トモイク)クラス 《要予約》*1	令和9年 1月29日(金) 10:00~14:30		令和9年 1月26日(火)まで	対象 育児休暇取得を予定または取得中の夫、これから父親になる予定の方 午前：簡単レシピ料理教室 午後：赤ちゃんのお世話の仕方 持ち物 筆記用具、手拭きタオル、エプロン、三角巾、ふきん、マスク 費用 500円(食材費、保険代)	12人

(注意)・母子健康相談については、託児はありません。
・講義内容についての動画・写真撮影は、ご遠慮ください。

*1) 定員になり次第締め切りです。

種別	とき	ところ	受付時間	対象および内容
お立ち寄り健康相談 	11月17日(火)	保健センター	9:30~11:00	対象 成人 内容 血圧測定、生活習慣病予防・バランスの良い食事のとり方などの相談、コバトンALKOOマイレージ登録会 ※奇数月のみの開催になります。
家族のつどい	11月26日(木)		13:30~16:00	対象 統合失調症の疾患を持つ患者の家族 内容 統合失調症の疾患を持つ患者の家族が悩みを語り合い、気持ちを分かち合う会です。

※保健センターの駐車場は数に限りがありますので、ご了承ください。

お子さんの予防接種はお済みですか？

詳しくは☎健康増進課☎786-1855

予防接種のタイミングは、感染症にかかりやすい年齢などをもとに決められています。お子さんの健やかな成長のために、予防接種は遅らせず、対象の接種期間内に受けましょう。(対象の接種期間を過ぎると、費用は有料になります。)

ワクチン	既定の接種期間	予診票配布時期
麻しん風しん混合(MR)第2期	小学校就学前年度のお子さん (令和2年4月2日～令和3年4月1日生)	お子さんが生後2か月くらい (送付済)
2種混合(DT)第2期	11～13歳未満のお子さん	お子さんが小学校6年生の時 (学校経由で配布済)
日本脳炎第2期	1期を終了している9～13歳未満のお子さん	お子さんが小学校4年生の時 (学校経由で配布済)
HPV(子宮頸がん予防)	小学6年生から高校1年生相当の女子 (平成22年4月2日～平成27年4月1日生)	お子さんが小学校6年生の時 (学校経由で配布済)

母子健康手帳を確認し、受けていない予防接種がある場合は、体調のよい時に早めに受けましょう。「桶川市予診票がない」「受ける順番がわからない」など、ご不明な点等がある場合は、健康増進課へ問い合わせてください。



鴻巣保健所
HIV・性感染症検査を実施しています

内12月1日は世界エイズデーです。エイズはもちろん、梅毒などの性感染症全般について考える機会にしましょう。鴻巣保健所では、無料・匿名でHIV・性感染症検査を行っていただきます。性感染症の不安がある方は、保健所での検査を検討してください。
毎月第2月曜日・第4火曜日
鴻巣保健所
申二次元コードから申し込んでください。



※要事前予約
鴻巣保健所保健予防推進担当(感染症担当) ☎048-541-0249

鴻巣保健所
しっかり手洗いで、ノロウイルスから身を守ろう！

ノロウイルスによる食中毒や感染性胃腸炎は、冬場に多く発生します。ノロウイルスは感染力が強いため、保育園や学校、病院などで発生すると急速に広がる恐れがあります。

感染防止対策のポイントは次の3点です。

①しっかり手洗い
トイレやおむつ交換の後、調理前、食事前などには、石けんをよく泡立てて手を洗い、流水で十分すすぐ。「洗う・すすぐ」を2回繰り返す「2度洗い」が効果的。

②食品の十分な加熱

食品は中心温度85℃～90℃で90秒間以上加熱する。特に力キなどの二枚貝は、ノロウイルスを持っていることが多いため、生で食べることを控え、調理の際は他の食品を汚染しないよう注意。

③洗浄と消毒の徹底

調理器具はよく洗ってから、熱湯や塩素系消毒剤等で消毒。
※おう吐物や下痢便の処理に注意！

感染した人のおう吐物や便には多くのノロウイルスが含まれます。使い捨てのマスクと手袋を着用し、周りに広げないよう雑巾やタオルなどで汚物をしっかり取り除いた後、塩素系消毒剤を用いて消毒しましょう。処理した後は手洗い、うがいをよく行いましょう。

鴻巣保健所 生活衛生・薬事担当 ☎048-541-0249

11月の献血バス

11月3日(火・祝) 午前9時30分～午後3時30分

鴻巣小学校(市民まつり会場内)

他主催▼桶川ロータリークラブ

健康増進課 ☎786-1855



桶川市公式 YouTube
チャンネル登録をお願いします

桶川市では、YouTubeを活用し、動画を使った情報発信をしています。「チャンネル登録」をすると新しい動画が公開されたときに通知を受け取ることができます。

チャンネル名 ▶桶川市チャンネル
YouTubeハンドル ▶@okegawacity



今年最後のチャンスです！

集団「女性がん検診」追加実施のお知らせ

詳しくは☎健康増進課☎786-1855

	子宮	乳
検診日	12月2日(水)・8日(火)	
受付時間	①午前9時から ②午前9時40分から ③午前10時40分から	
ところ	保健センター	
対象 (R8.3.31時点の年齢)	20歳以上の市民(2年に1回)	40歳以上の市民(2年に1回)
費用	800円	
内容	問診・視診・内診・頸部細胞診	問診・マンモグラフィ
受診 できない人	●自覚症状がある。(医療機関を受診) ●子宮がんの治療をしたことがある。(※通院が終了し、主治医から「今後は市の検診を受診するように」と言われた人は可) ●昨年度・今年度に、子宮がん検診を受診した。 ●生理中・生理後2日以内である。 ●妊娠中・妊娠の可能性がある。 ●自力で立ってられない、介助がないと動けない。指示どおり動けない。(認知症など) ●子宮全摘出手術をした。 ●体重が130kg以上である。	●自覚症状がある。(医療機関を受診) ●乳がんの治療をしたことがある(※通院が終了し、主治医から「今後は市の検診を受診するように」と言われた人は可) ●昨年度・今年度に、乳がん検診を受診した。 ●妊娠中・妊娠の可能性がある。 ●授乳中・断乳後6か月未満である。 ●豊胸手術を受けたことがある。 ●1年以内に乳房の手術を受けた。または上半身の傷・骨折が未完治。 ●CVポート、水頭症V-Pシャントなど、医療機器が、前胸部に入っている。 ●ペースメーカーを装着している。 ●インスリンポンプ持続血糖モニターを装着中である。(自身で着脱できない人) ●自力で立ってられない。介助がないと動けない。指示どおり動けない。(認知症など)
申込み	【先着順】 11月10日(火) 午前9時から、電話で、健康増進課へ。 ※検診日と受付時間を決めてから、メモを準備して電話してください。	
注意事項	・受付時間内の来所をお願いします。混雑をさけるため、早めに来ることはご遠慮ください。 ・発熱や体調不良がある場合の来所は、ご遠慮ください。 ・当日の問診の結果によっては、検診を受診できないことがあります。	
当日の持ち物	住所・氏名・生年月日が分かるもの(マイナンバーカードなど)、受診票(自宅で記入したもの)、検診費用(必ずお釣りがないように)、バスタオル、生理用ナプキン(子宮のみ)、髪が長い場合は髪留め(乳のみ)、無料クーポン券(対象者のみ)、生活保護受給者証(生活保護受給者のみ)	
当日の服装	スカートまたは着脱しやすい服装	着脱しやすい服装(ワンピース、アクセサリー不可)

〈広告〉

北里大学メディカルセンター 糖尿病フェア

日時	2026年11月14日(土) 10:00~12:30(受付9:30~)
場所	北里大学メディカルセンター 総合受付前エントランスホール
テーマ	糖尿病フェア 糖尿病とお口の健康
内容	医師による特別講演・各種体験ブース など
問い合わせ	北里大学メディカルセンター総務課 ☎048-593-1212(代表)

参加費無料

 駐車場無料
 ※外来駐車場をご利用ください

申し込み不要



後援/北本市、桶川市、鴻巣市、各市老人クラブ連合会

【診療時間】 午前9時～午後5時

【受診方法】 最新情報は市ホームページで確認し、医療機関に電話のうえ来院ください。

(医療機関の変更や当直の専門医が限定される場合もあります)

月 日	医療機関名	診療科目	電 話
11月の市内休日当番医	1日	内田クリニック (伊奈町)	外/内/整 728-9296
		埼玉県中央病院	内/外 776-0022
		北本中央クリニック (北本市)	内/小/循/消/ 呼/血 048-591-2257
	3日	桶川K.Nクリニック	整 787-7715
		埼玉県中央病院	内/外 776-0022
		大久保医院 (北本市)	内 048-591-8171
	8日	朝日内科歯科医院	内/小/消 774-9385
		伊奈病院 (伊奈町)	内/外 721-3692
		いなぎentクリニック (北本市)	耳 048-593-4567
	15日	鳥山こどもクリニック (伊奈町)	小 723-5557
		埼玉県中央病院	内/外 776-0022
		北本共済医院 (北本市)	内/消 048-591-7111
	22日	桶川中央クリニック	内/小/消内 786-6628
		埼玉県中央病院	内/外 776-0022
		北本第一クリニック (北本市)	内/胃 048-591-7622
	23日	しらさき眼科医院 (伊奈町)	眼 792-0249
		埼玉県中央病院	内/外 776-0022
		北本駅前クリニック (北本市)	内/呼内/皮 048-593-0311
	29日	豊田医院	内/呼/小 728-2377
		埼玉県中央病院	内/外 776-0022
		遠井クリニック (北本市)	内/小/循内 048-591-2109

月 日	薬局名	電 話
11月の市内休日当番薬局	1日	共創未来桶川薬局 777-3008
		川田薬局マイン店 787-6616
		薬局日本メディカル桶川店 856-9041
		セイムス桶川若宮薬局 787-0207
	3日	共創未来桶川薬局 777-3008
		川田薬局マイン店 787-6616
		薬局日本メディカル桶川店 856-9041
		とまと薬局 788-4601
	8日	川田薬局マイン店 787-6616
		薬局日本メディカル桶川店 856-9041
		共創未来桶川薬局 777-3008
	15日	川田薬局マイン店 787-6616
		薬局日本メディカル桶川店 856-9041
		わかば薬局桶川店 789-2188
	22日	共創未来桶川薬局 777-3008
	川田薬局マイン店 787-6616	
	薬局日本メディカル桶川店 856-9041	
23日	共創未来桶川薬局 777-3008	
	川田薬局マイン店 787-6616	
	薬局日本メディカル桶川店 856-9041	
	とまと薬局 788-4601	
	桶川坂田薬局 783-2503	
29日	共創未来桶川薬局 777-3008	
	川田薬局マイン店 787-6616	
	薬局日本メディカル桶川店 856-9041	

※営業時間は各店舗にお問い合わせください。

救急相談・医療機関案内 夜間可

☎ #7119

- ・急な病気やけがの際に医者に行くべきか迷ったときの相談
- ・診療可能な医療機関の案内(歯科・精神科を除く)

■相談時間：24時間・365日

ダイヤル回線・IP電話は

☎ 048-824-4199

埼玉県AI救急相談
(PC・スマートフォン) ➡



小児初期救急当番医

診療日時：月～土曜日

午後8時～10時(祝日・年末年始を除く)

<当番医の問合せ>

埼玉県央広域消防本部

☎ 048-597-3301 (24時間)

日本では、難聴を自覚している人の補聴器所有率は15.6%(JapanTrak 2025)と、欧州主要国のおおむね40～55%と大きな差があります。補聴

必要です。ただし、難聴が直接的に認知症を引き起こすと確定したわけではなく、補聴器の効果についても今後さらなる研究が必要です。

「最近、テレビの音が大きいと家族に言われる」「会話を聞き返すことが増えた」——そんな変化を「年のせい」と、そのままにしています。か。難聴は加齢とともに増える身近な症状です。聞こえにくさが続くと会話が減り、人との交流や社会参加の機会が少なくなることがあります。近年、こうした変化と認知機能の低下との関連が注目されています。

補聴器の使用によって会話や社会参加が続けやすくなることから、認知機能低下のリスクを和らげる一助になる可能性も報告されています。ただし、難聴が直接的に認知症を引き起こすと確定したわけではなく、補聴器の効果についても今後さらなる研究が必要です。

「聞こえにくく感じたら、まず耳鼻咽喉科へ」

健康づくり 幸せづくり

器は音を大きくするだけでなく、一人ひとりの聴力や生活環境に合わせた調整が必要な医療機器です。慣れるまでに時間がかかることもあります。が、専門家と相談しながら調整を重ねることで、より使いやすくなります。補聴器所有者の56%が「もっと早く入手すればよかった」と回答しています。また、「80歳で30dB(ささやき声が聞こえる程度の聴力を保つ)ことを目標とする「聴こえ8030運動」も推進されています。

聞こえが気になったら、まず耳鼻咽喉科を受診しましょう。耳あかや中耳炎など、治療できる原因が見つかることもあります。補聴器を検討する場合、地域の耳鼻咽喉科専門医や、学会認定の補聴器相談医に相談しましょう。補聴器が必要かを判断し、認定補聴器技能者などと連携しながら試聴や調整を進めます。

なお、片耳が急に聞こえにくくなった場合は、すぐに受診してください。早めの一歩が、これからの会話と生活を守ります。

【一社】桶川北本伊奈地区医師会

【一社】桶川北本伊奈地区医師会